

■田岡一雄 ヤクザ{山口組}を近代化し、美空ひばり核に芸能界を抑えて全国制覇するも、撲滅運動のなか没した。

たおかかずお

大正政変・・・1913＝ 徳島県三好郡三庄村で、貧しい小作農家の次男に生まれる。父はすでに病没していた。

べんじん条約・1919＝ 6歳：三庄村尋常小学校1年生のとき母を過労で亡くし、一人だけ叔父の河内和四郎(鐘紡専属の荷役現場監督)に引取られ、神戸に転居。貰い子として叔母から冷遇され、酒飲みの叔父からは暴力を受けて育つ。

原敬首相暗殺1921＝ 8歳：

水平社結成・1922＝ 9歳：

治安維持法・1925＝12歳：浜山小学校を卒業し、兵庫尋常高等小学校高等科へと進学。

金融恐慌・・・1927＝14歳：卒業後、地元の川崎造船所に旋盤見習工として入社するが、

世界恐慌・・・1929＝16歳：現場主任を殴打して退社。兵庫尋常高等小学校高等科で同級生だった_山口秀雄(山口組二代目山口登の弟)の誘いで、叔父の家を出て、山口組のゴンゾウ部屋に世話になり、夜警の仕事に従事しつつ、不良グループに加わり、仲間内で“クマ”と呼ばれ恐れられる。

海軍軍縮条約1930＝17歳：_山口組が用心棒を務める芝居小屋で小屋主の態度に腹を立て、芝居を上演中の舞台の花道に土足で乱入する騒動を起こす。これが契機となり、山口登の舎弟の古川松太郎に預けられて三下修業を積みながらも、

満州事変・・・1931＝18歳：

五一五事件・1932＝19歳：幕内力士宝川が山口登の舎弟の大関玉錦を侮辱したとして宝川を短刀で襲撃し、指2本を切断した上、額を割る事件を起こす。

帝人疑獄事件1934＝21歳：海員組合の労働争議に介入した山口登の舎弟西田幸一が組合員たちに殺害されたことへの報復で争議本部を襲撃し、組合長に斬りつけて九州に逃亡。のち神戸相生橋署に出頭し、傷害罪で懲役1年の実刑判決を受け、神戸刑務所で服役している。

二二六事件・1936＝23歳：_二代目山口組の組員となる。

日中戦争始・1937＝24歳：山口春吉の舎弟に暴力を振った大長政吉を福原遊廓で襲撃し、鉄瓶で殴打して頭を割る。その報復で山口組に殴り込みをかけた(政吉の弟)大長八郎を返り討ち、日本刀で刺殺。殺人罪で逮捕起訴され、神戸地裁で懲役8年の実刑判決を受け、神戸刑務所、大阪刑務所、膳所刑務所、京都刑務所、高知刑務所で服役する。獄中では、崇拜する頭山満や玄洋社に関する本を読む。

大政翼賛会・1940＝27歳：

日米開戦・・・1941＝28歳：

・・・1942＝29歳：この年、_二代目組長の山口登が死去。

創価学会検挙1943＝30歳：皇紀2600年の恩赦で、出所。その後 湊川で自ら田岡組を組織。

敗戦・・・1945＝32歳：戦後の混乱で警察力が弱体化し治安の悪い神戸の町と闇市を三国人から守るために自警団を組んで、頭角を現し、_長らく不在の山口組三代目へ推す声が高まり、

新憲法公布・1946＝33歳：先代の遺産興行部を再開すべく、浪花花興行を打つと、組の長老たちの推薦で、*山口組三代目を襲名。組員はわずか30人だったが、公営ギャンブルの登場でテラ銭のアテが無くなり、組員に合法的な収入元を持つように勧め、自らも正業を持つべく、土建業{山口組}、興行、港湾荷役事業に進出。

極東裁判判決・1948＝35歳：先代七回忌追善の浪曲興行をして大当たり。周りに芸能人らが集まるようになり、少女歌手としてデビューしたばかりの_美空ひばりに出会って惚込み、以後、全面的にサポートして行く。

三大事件・・・1949＝36歳：船内荷役15業者を結集して{港洞会}を組織し、会長に就任。神戸港の顔役となる。

朝鮮戦争始・1950＝37歳：土建業{山口組}は解散するが、

独立回復・・・1951＝38歳：*難波球場を使った大歌謡ショー“歌のホームラン”を開催して、画期的な成功、興行界への自信深め、荷役関係では、次々と山口組系の運輸会社を設立、

テレビ放送始・1953＝40歳：山本健一らによる_鶴田浩二襲撃事件の張本人とされて全国指名手配となり、天王寺署に出頭、逮捕されるも、不起訴処分となる。結果として、{神戸芸能社}の存在を芸能人に知らせ、興行利権が確立する。さらに日本でプロレス興行を始めようとする力道山が面会にきて惚込み、そのサポートも始める。

自衛隊発足・1954＝41歳：力道山がシャープ兄弟招いて蔵前国技館で開催したプロレス興行が爆発的人気となり、その力量に感心、

55年体制始・1955＝42歳：藤木幸太郎と全国港湾荷役振興協議会を設立。民放連のいいかげんな企画に対抗するのを契機に、_山口組興行部を{神戸芸能社}とし、

なべ底不況・1957＝44歳：*正式な株式会社とすると、トラブルがほとんど無いことが芸能人らに受けて、以後、躍進に継ぐ躍進。美空ひばりの塩酸事件を回避できなかったことを恥じて、以後、そのサポートぶりはますます徹底、

インスタントマン・1958＝45歳：日本プロレス協会副会長に就任。_独立した{ひばりプロ}の会長となり、その興行権を独占するに至る。この間、_{神戸芸能社}の躍進と軌を一にして、山口組の拡大が進み、

美智子妃・・・1959＝46歳：_神戸水上警察署の一日署長をつとめるなど、警察との蜜月時代もあったが、

安保闘争・・・1960＝47歳：安保闘争時には、児玉誉士夫から左派の運動を弾圧するように求められるも拒み、全学連に資金援助。_ヤクザ抗争史上名高い大阪の愚連隊との“朋友会事件”も制して、全国制覇への足がかりとなる。

タイタイ病始・1961＝48歳：“夜行列車事件”で、山陰地方にも確固たる地歩。

全国総合計画1962＝49歳：_ひばりが小林旭と結婚した際、父親代わりとなり、2年後終焉するまで、奔走、

TV宇宙中継始1963＝50歳：力道山がヤクザと揉めて負傷し、死去。横浜に支部(益田組)を出した際、地元勢力とトラブルとなる。_警察庁の組織暴力犯罪取締本部設置をかわすべく、田中清玄や菅原通済と{麻薬追放国土浄化同盟}を結成し、市川房枝らと麻薬撲滅運動を展開するが、

東京リンパック 1964＝51歳：_ひばりの結婚が破局を迎える際にも奔走、記者会見にも立ち会が、体調悪化。山口組を壊滅するための“第一次頂上作戦”では、資金源の要だった神戸港の港湾事業に司直のメスが入り、港湾業務から撤退。

大学紛争始・1965＝52歳：*{神戸芸能社}の興行は公共施設から締め出され衰退するなか、心筋梗塞で病臥し、集団指導体制へ移行。

いざなぎ景気1966＝53歳：自らが経営する甲陽運輸の脱税容疑で神戸地検に起訴される。

美濃部都知事1967＝54歳：

震ヶ関ビル・1968＝55歳：職業安定法違反で神戸地検に起訴される。

全共闘・・・1969＝56歳：恐喝と威力業務妨害で神戸地検に起訴される。

大阪万博・・・1970＝57歳：NHKの紅白歌合戦で、美空ひばりが紅組の司会で、トリをつとめる史上初の快挙となるも、

石油ショック1973＝60歳：_ついに、美空ひばりがNHKの紅白歌合戦から外され、

田中角栄逮捕1976＝63歳：

成田衝突・・・1978＝65歳：_京都のクラブで、傘下の佐々木組と対立していた二代目松田組系の大日本正義団の組員に撃たれ負傷。これにより“第3次大阪戦争”と呼ばれる大規模な拳銃乱射事件が始まり、終結後、山口組が記者会見。

・・・1981＝68歳：急性心不全により、_没した。

山平重樹「実録神戸芸能社」、山田風太郎「人間臨終図巻」、